

## 平成25年度 相模台地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

申請事業名	相模台芸術フェスタ事業 [ 1 ]
申請団体	相模台芸術フェスタ実行委員会
事業目的等	相模台地区の活性化を目指し、元気と笑顔が溢れるまちを地域住民と共につくることを目的に、地域の方が日頃励んでいる歌・踊り・演奏などを発表する手作りの事業を開催する。
交付決定日	平成25年 5月31日
交付決定金額	921,000 円 (全体事業費 921,434 円)
団体実績報告	<p>事業実績</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>開催日時:平成25年10月27日(日)午前9時から午後4時</li> <li>会場:相模台中学校体育館</li> <li>当日までの経過:4月12日に実行委員会を立ち上げ、協力者説明会、参加者説明会を開催した。また、参加者募集、当日の観覧案内を自治会回覧、掲示板などにより地域住民に周知した。</li> <li>事業結果 <ul style="list-style-type: none"> <li>・出演者 414名(34団体)</li> <li>・来場者数 750名</li> <li>・実行委員、協力者 116名</li> <li>・その他協力団体 北里大学、相模台中学校関係者、青陵高校関係者他</li> </ul> </li> </ol> <p>自己評価</p> <p>今回の実行委員会は年度初期の早い時期に立ち上げを行った結果、準備やPRのための期間が十分あり、3年目を迎え手慣れたことも加え、出演者への呼びかけや自治会、その他の機関への依頼や周知など非常にスムーズに進めることが出来た。出演者も多数の応募があり、プログラムの時間調整に苦慮する場面もあった。実施後のアンケートの結果として、98%の方々が非常によかった、まあまあ良いと回答している。主催者として非常に満足する結果であり地域の活性化に役割を果たしたと考えます。</p>
市評価	今回で3回目の開催となり、相模台地区の行事として定着しつつある。出演者や協力者など多くの方が携わって行事を盛り上げており、地域の活性化に大きく貢献している。また、学生からの協力も受けており、若い世代の地域行事参加も促進している。
備考	

申請事業名	とっさの時のあんしんケース [ 2 ]
申請団体	相模台地区民生委員児童委員協議会
事業目的等	氏名や持病のほか、かかりつけの医療機関、血液型などを記入した緊急連絡表を円筒のプラスチック容器に入れて冷蔵庫に保管する。消防署と連携をとることでスムーズな救命措置や連絡など地域住民の安全安心に役立てる。
交付決定日	平成25年 5月31日
交付決定金額	576,000 円 (全体事業費 852,019 円)
団体実績報告	<p>事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作製個数 1,500 個(うちサンプル配布等 120 個)</li> <li>・配布個数 871 個(平成 26 年 3 月 31 日集計時点)</li> <li>・自己負担額 200 円/個</li> <li>・緊急連絡表記載事項</li> </ul> <p>名前、生年月日、血液型、住所、電話番号、緊急連絡先、保険証番号、既往歴、かかりつけ医、かかりつけ薬局、アレルギー、服用中の薬、障がいの種類、利用している福祉施設とサービス、担当民生委員、ケアマネージャー、必要な支援、しないでほしいことなど</p> <p>自己評価</p> <p>高齢化率の高い相模台地区において、あんしんケースの活用は非常に有効で、地域の安全安心に役立つものとなった。自己負担を求めたにもかかわらず申込みが多く、追加作成することとなったことから地域のニーズと一致した事業であったと思う。</p>
市 評 価	<p>地域課題である、高齢者一人暮らし世帯などの安全安心に取り組んだ事業であり、その関心の高さから申込者が多くなったものと考えられる。「とっさのときのあんしんケース」は急病時だけでなく、災害時にも有効であり、多くの方に利用していただき、いざという時の支援に役立てていただきたい。</p>
備 考	

申請事業名	相模台地区民生委員児童委員協議会広報紙発行	[ 3 ]
申請団体	相模台地区民生委員児童委員協議会	
事業目的等	民生委員改選にあわせて、民生委員児童委員の活動紹介をする広報紙を作成し、全戸配布することにより、一人暮らし高齢者の把握、生活困窮者支援、子育て支援などの福祉課題に対する活動をPRし、地域福祉づくりの一助とする。	
交付決定日	平成25年 6月28日	
交付決定金額	297,000 円	(全体事業費 297,000 円)
団体実績報告	<p>事業実績</p> <p>広報誌は相模台地区を4つに分け、区域別に作成して民生委員によって各戸配布した。 A4 2ツ折 総作成部数: 22,700枚</p> <p>自己評価</p> <p>広報紙を民生委員自ら各戸配布することにより、より多くの方に身近な相談相手として民生委員・児童委員を知ってもらえると思う。福祉において悩んでいる方が孤立しない地域づくりの一助となった。</p>	
市評価	<p>民生委員による各戸配布により、地域とのかかわりによらず、多くの方に民生委員児童委員の活動や福祉相談窓口を周知することができたものと思う。</p> <p>相模台地区内で、福祉の援助が受けられずに、孤立してしまおう人の減少に役立つ事業と考えられ、広報紙配布後の効果に期待できる。</p>	
備考		

申請事業名	自治会加入促進事業	[ 4 ]
申請団体	相模台団地分譲自治会	
事業目的等	新規入居者や未加入の方にチラシ等を配布しながら自治会を理解していただき、加入率 100%を目指す。	
交付決定日	平成 25 年 6 月 28 日	
交付決定金額	37,000 円	(全体事業費 37,195 円)
団体実績報告	<p>事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チラシ作製 <ul style="list-style-type: none"> <li>A4 2ツ折</li> <li>作成部数:200 部</li> </ul> </li> <li>・訪問活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>2月から</li> </ul> </li> </ul> <p>自己評価</p> <p>新入居者の他、現入居者にも自治会について説明し理解していただき、自治会活動に協力していただけたと思います。今後も新入居者、未加入、未加入世帯、脱退を検討している世帯を訪問し、加入世帯を増やしていきたいと思います。</p>	
市 評 価	<p>チラシ作製にあたり、多くの検討会を開催し、自治会内の結びつきが強化されている。また、実際にチラシを活用した自治会加入促進活動が開始されており、成果も出ている。今後もチラシを活用した積極的な自治会加入促進活動が期待できる。</p>	
備 考		

申請事業名	自転車マナーアップ運動	[ 5 ]
申請団体	相模原市安全・安心まちづくり推進協議会 相模台支部 交通部会	
事業目的等	相模台地区内で自転車の危険運転が目立つことから、地域・警察・行政等の団体が連携して、自転車マナーアップの向上を図る。	
交付決定日	平成25年 6月28日	
交付決定金額	280,000 円	(全体事業費 348,390 円)
団体実績報告	<p>事業実績</p> <p>1 実施日:平成25年11月17日(日)午前10時30分～11時30分</p> <p>2 場 所:相模台中学校校庭</p> <p>3 参加者:265名</p> <p>4 内 容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポスター、回覧板等での事業周知</li> <li>・相模原南警察署の交通課職員による自転車マナー講習</li> <li>・スタントマンによるスケアード・ストレイトの実施</li> <li>・啓発物品の配布</li> </ul> <p>自己評価</p> <p>地区内は道路が狭く、自転車専用道路もないので、自転車に乗る人のマナーが交通事故の増減に深く関わっていると思われる。マナーの向上は不可欠なので、今後も自転車のマナーの向上に繋がる交通安全講習会を計画し、地域の安全と活性化に努める</p>	
市 評 価	<p>相模台地区は道幅が狭く、歩行者、自転車、自動車が混在して通行しているため、危険を感じている人は多い。特に自転車は被害者、加害者のいずれにもなる可能性が高く、その運転マナーの向上が交通事故減少につながるものと思われる。本事業は自転車の運転マナー向上の啓発を進めるもので、地域課題の解決に大きく寄与する事業である。</p> <p>今後も交通安全に係る事業を計画したいとしていることから、多くの方に興味をもって参加してもらえる事業が実施され、交通事故削減につながることを期待したい。</p>	
備 考		